

平成25年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市宮崎地域ケアプラザ

2 事業計画

地域の現状と課題について

引き続き担い手の高齢化、不足は毎年の課題となっています。地域の現状を地域の20代～50代の世代に知っていただくために子育て支援ネットワークや年代別をターゲットとした講座を開催し、地域の福祉保健活動を啓発していきながら、問題の解消に今年度もあたります。

課題のある町会については、地域ケアプラザの機能と利用について、所内(地域活動交流と地域包括支援センター)で連携して積極的に支援や声掛けなどをして、一緒に地域の福祉保健活動を推進していきます。

担当地域からケアプラザに行くには、坂を上り下りしなければならないため、こちらから積極的に向かい、ケアプラザをまだ知らない、利用したことがない住民に対してもケアプラザを広く周知する必要があります。

単身者用賃貸マンションが多い町会があり、把握や地域との関係作りが引き続き課題となっています。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

指定管理者として、公の施設を公正・公平に管理します。

常に快適な施設を目指し、地域住民の方が安全に安心して地域ケアプラザの利用ができるように、設備等の保守点検を専門業者をお願いし、定期的に行います。月1回の委託業者による定期清掃の他、職員も日常清掃・整理整頓に心がけ、備品管理、警備、そして、ココハマ3R夢プランの推進を目指します。

施設の周辺と3階の緑地帯の剪定や除草を年1回、専門業者に依頼し、衛生上はもちろん、外観を整備します。

施設衛生においては、感染症・食中毒予防などに力を入れ、全館の手すりやドアノブなどの消毒にも努めます。

イ 効率的な運営への取組について

常に節水、節電や資源の有効活用に関心がけ、資源の日常的な無駄を省く努力を職員一同継続します。

日常的に使用する消耗品についても、法人全体で一括して取引することで、金額を見直すことができます。また、事務処理に関しても法人本部と連携して効率的に取組めるようにしていきます。また、インターネット上で価格を常に確認しながら、安価なものを比較、検討して購入します。

ウ 苦情受付体制について

法人では、公正・中立の立場から、第三者委員会を設置して、適切な苦情解決に向けて整備しています。

「苦情相談対応マニュアル」を適宜見直し、苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して苦情受付の体制を整え、その情報を職員間で早急に共有して改善に努めます。

スタッフが利用者の相談を適切に対応できるよう、外部研修等に参加し、窓口（苦情相談窓口、ご意見箱、ホームページでの受付など）だけでなく、日頃から意見を言いやすい環境、関係づくりを目指します。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

「事故防止マニュアル」、「事故等緊急時の対応マニュアル」について、適宜見直しを行い、職員に周知し、共有化を図ります。

災害時特別避難場所としての役割を再度見直し、区役所との連携を深めます。災害備蓄物資の消費期限等のチェックを行いながら整備し、適正な管理に努めます。年2回の避難誘導訓練を行い、終了後には必ず消火器の使用方法を確認します。

今年度も津波等震災時に備えて、防災委員会を定期的開催します。

緊急連絡網を適宜更新します。

AEDの設置に伴い、備品の使用期限や日頃からチェックを行い、整備します。

夜間はセキュリティシステムが稼働しています。

オ 事故防止への取組について

「事故防止マニュアル」を適宜見直し、職員に周知し、共有化を図ります。

業務中にヒヤリとしたことや、ハッとしたことがあった場合には、今後も事故につながる可能性が高いため、その日のうちにスタッフミーティングで報告・注意喚起すると共に防止策を検討して、記録を残し、事故の未然防止に取り組みます。

職員が日常的に点検や目視を行い、事故の発生予防に心がけます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

年度はじめに「個人情報保護取り扱い意識確認チェックリスト」を全職員で実施、復習して、常に緊張感をもって対応するように心がけます。

個人情報に関わる書類等は、すべて書庫に施錠して保管管理します。

不要となった情報については、シュレッダーを使用して破棄することを徹底します。

事業所等への個人の報告等は郵送を基本とし、FAXでの送信の場合は2名での指差し、ダブルチェックの徹底をします。

携帯電話は首から紐で掛けるようにし、使用時、暗証番号の入力を必要とし普段はロックがかかっています。

キ 情報公開への取組について

本会のホームページや広報紙において、事業内容や決算報告等を公表しています。またホームページでも各事業の情報を随時更新して広報していきます。

神奈川県介護サービス情報公表システムや横浜市の施設情報案内に情報を提供しています。必要に応じて内容を適宜更新します。

各事業に関しては、2ヶ月に一度広報誌を発行し、町内会へ回覧や掲示板に、また地域の集まりの際には広報誌を配布し事業の説明を行い、地域の方に広く周知するようにします。

ク 環境等への配慮及び取組について

横浜市の取組みに準じて、冷暖房の温度設定、軽装での執務、不要な照明の消灯、使用していない事務用機器の電源オフ、ブラインド等の使用などの取組みを推進します。

ヨコハ3R夢プランに基づき、貸し館利用者にもゴミの持ち帰りの協力をお願いします。

個人情報が含まれていないかを確認してから、使用済み紙の裏紙を有効に活用します。

随時、職員会議等でゴミの分別等について確認する時間を設け、職員の分別に対する意識を高めます。

職員一同、節水や節電に積極的に心がけます。

施設の緑化に力を入れ、ボランティアの協力も得て、花壇の維持管理を行います。

恒例の「宮崎まつり」には、資源循環局の職員にもほぼ毎年参加していただき、来場者にごみの分別などを楽しみながら理解していただけるようにしています。

また、おまつりで出るゴミもきちんと分別をし、来場者にも分別をお願いしています。

介護保険事業

介護予防支援事業

<p>職員体制 3職種(看護師1名・主任ケアマネジャー1名・社会福祉士1名)で介護予防支援業務に従事します。</p> <p>目標 利用者に達成目標と支援レベルを明らかにし、また、客観的な必要性と本人の要望のすり合わせにより、自立や介護予防を促すように支援します。</p> <p>実費負担(徴収する場合は項目ごとに記載) ありません</p> <p>その他(特徴的な取組、PR等) 公正中立な立場、細やかな対応を心がけます。区役所をはじめ、関係機関との連携体制を整えます。</p> <p>利用者目標 【単位：人】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>121人</td> <td>121人</td> <td>127人</td> <td>128人</td> <td>125人</td> <td>118人</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>117人</td> <td>121人</td> <td>120人</td> <td>119人</td> <td>123人</td> <td>116人</td> </tr> </table>						4月	5月	6月	7月	8月	9月	121人	121人	127人	128人	125人	118人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	117人	121人	120人	119人	123人	116人
4月	5月	6月	7月	8月	9月																								
121人	121人	127人	128人	125人	118人																								
10月	11月	12月	1月	2月	3月																								
117人	121人	120人	119人	123人	116人																								

居宅介護支援事業

<p>職員体制 ・管理者... 1名(常勤兼務) ・介護支援専門員... 3名(常勤専従3名)</p> <p>目標 ・在宅生活を継続するために、必要なサービスを適切に利用できるように、利用者や家族の依頼を受けて、居宅サービス計画を作成します。 ・適切なサービスが提供されるよう、サービス担当者会議を開催し、担当者から専門的な意見を求め、調整します。 ・サービス提供開始後は、毎月1回以上訪問することで、状況を把握(モニタリング)し、心身や環境に変化に応じた適切なサービスが提供されるように、居宅サービス計画を見直しします。</p> <p>実費負担(徴収する場合は項目ごとに記載) ありません</p> <p>その他(特徴的な取組、PR等) ・今年度より主任ケアマネジャーを配置し、特定事業所加算()を取得し、より質の高いケアマネジメントを実施し、地域全体のケアマネジメントの質の向上も目指します。 ・各種講習会・研修会に積極的に参加し、ケアマネジャーの資質向上に努めます。 ・ケアプラン作成後も利用者様・家族様と連絡を取り、相談しながら必要なサービスを提供できるように支援します。 ・地域ケアプラザの居宅介護支援事業所として、地域包括支援センターと連携し、積極的に支援困難ケースの受入れを行い、必要に応じたサービスを導入し、専門性の高い対応を心がけます。</p> <p>利用者目標 【単位：人】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>65</td> <td>70</td> <td>73</td> <td>75</td> <td>75</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>77</td> <td>76</td> <td>75</td> <td>73</td> <td>72</td> <td>75</td> </tr> </table>						4月	5月	6月	7月	8月	9月	65	70	73	75	75	75	10月	11月	12月	1月	2月	3月	77	76	75	73	72	75
4月	5月	6月	7月	8月	9月																								
65	70	73	75	75	75																								
10月	11月	12月	1月	2月	3月																								
77	76	75	73	72	75																								

通所介護事業

提供するサービス内容

通所介護サービス計画の作成
生活指導（相談援助）
日常機能訓練（日常生活動作）

介護サービス（食事、排泄、介助等）
健康状態の確認
レクリエーション

送迎 給食 入浴

実費負担（徴収した項目ごとに記載）

1割負担分

（要介護1）728 円
（要介護2）855 円
（要介護3）988 円

（要介護4）1,121 円
（要介護5）1,253 円

食費負担 700 円（おやつ代含む）

入浴負担 53 円

サービス提供体制強化加算 13 円

介護職員処遇改善加算 介護報酬総単位数 × サービス別加算率 1.9% × 地域単
位10.54円の1割負担

事業実施日数 週7日（年末年始[12/29～1/3]を除き、年中無休）

提供時間 9:00～16:00、9:30～16:30

職員体制

管理者 1名（常勤兼務1名）
生活相談員 5名（常勤兼務5名）
看護職員 3名（常勤兼務1名、非常勤兼務2名）
介護職員 14名（常勤兼務5名、非常勤9名）
機能訓練指導員 3名（常勤兼務1名、非常勤兼務2名）
運転業務職員 4名（非常勤4名）

目標に対する取組状況

日頃、外出する機会の少ないご利用者様に健康チェック、入浴、食事、体操、レクリエーションなどを行い、一日楽しく安心、安楽に過ごしていただくと共に、その有する能力に応じ自立した日常生活ができるようサービスを提供します。

その他（特徴的な取組、PR等）

音楽療法の取組み：外部より講師を招き、音楽の楽しみを身近に体験していただきます。（年3回）

体操やレクリエーションを行い、楽しみながら日常動作機能訓練を行います。

口腔機能体操の実践：うがいや毎食前に口腔機能体操を取入れています。

食後の歯ブラシ・義歯洗いの奨励：口腔清潔の啓発を行います。

食事の充実：「給食委員会」にて毎月1回、メニューの見直しや要望、季節にあった行事食の内容検討など、更なる充実を図ります。

嗜好調査：ご利用者の嗜好品や食事に対しての意見を伺い、嗜好に沿って取り入れるメニューや代替品の検討につなげます。

お客さま満足度調査の実施：調査を行い、結果内容を職員間で検討し、より喜ばれるサービスの改善に努めます。

レクリエーションの充実：園芸・トランプ・マージャン・書道など、ご自身で選択していただきます。また好評なアニマルセラピーボランティア（ワンタッチクラブ）に継続的に訪問活動していただきます。

毎月季節にあわせた薬湯週間を設けていきます。

利用者目標（延べ人数）

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
660	698	690	713	725	720
10月	11月	12月	1月	2月	3月
730	724	650	650	660	720

介護予防通所介護事業

提供するサービス内容

介護予防通所介護サービス計画の作成	健康状態の確認
生活指導（相談援助）	サービス計画に基づいた機能訓練
送迎・入浴	レクリエーション 給食

実費負担（徴収した項目ごとに記載）

1割負担分

（要支援1）	2,213円（月額）
（要支援2）	4,432円（月額）
運動器機能向上加算	238円（月額）
サービス提供体制強化加算	
（要支援1）	51円（月額）
（要支援2）	102円（月額）
食費負担	700円（おやつ代含む一食につき）
介護職員処遇改善加算	介護報酬総単位数×サービス別加算率 1.9%×地域単 位10.54円の1割負担

事業実施日数 週7日（年末年始[12/29～1/3]を除き、年中無休）

提供時間 9:30～16:00

職員体制

通所介護事業の全職員が介護予防通所介護事業に兼務しています。

目標に対する取組状況

楽しく生き生きと過ごしていただくとともに、利用者個人の有する能力に応じ、自立支援をサポートします。

その他（特徴的な取組、PR等）

音楽療法の取組み：外部より講師を招き、音楽の楽しみを身近に体験していただきます。（年3回）

体操やレクリエーションを行い、楽しみながら日常動作機能訓練を行います。

口腔機能体操の実践：うがいや毎食前に口腔機能体操を取入れています。

食後の歯ブラシ・義歯洗いの奨励：口腔清潔の啓発を行います。

食事の充実：「給食委員会」にて毎月1回、メニューの見直しや要望、季節にあった行事食の内容検討など、更なる充実を図ります。

嗜好調査：ご利用者の嗜好品や食事に対しての意見を伺い、嗜好に沿って取り入れるメニューや代替品の検討につなげます。

お客さま満足度調査の実施：調査を行い、結果内容を職員間で検討し、より喜ばれるサービスの改善に努めます。

レクリエーションの充実：園芸・トランプ・マージャン・書道など、ご自身で選択していただきます。また好評なアニマルセラピーボランティア（ワンタッチクラブ）に継続的に訪問活動していただきます。

毎月季節にあわせた薬湯週間を設けていきます。

利用者目標（延べ人数）

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
95	105	110	115	120	110
10月	11月	12月	1月	2月	3月
115	110	105	105	105	115

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・子ども・障害分野への対応）

いつでも相談できる地域の身近な相談窓口としての機能を実現するため、土日祝日を含めて毎日1名以上の職員が出勤するようにします。

自ら相談することが困難な地域住民と相談窓口をつなげるために、地域活動をしている方（民生児童委員や見守り活動をしている方）との交流会を行い、より顔の見える関係作りに努め、身近な相談窓口ということの周知をします。

高齢者に関する相談だけでなく、子どもや障がいの分野の福祉に関する総合的な相談窓口であることの周知活動を行います。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

月1回の会議で、情報の共有・連携等を行い、必要な情報を適宜、伝達して情報共有と問題解決につなげます。地域情報についても、施設内での共有に努めます。

共催事業を行い、参加者の状況を共有しながら、必要な支援をしていきます。

地域にも一緒に出向いて、ケアプラザの周知や顔の見える関係作りに努めます。

個別の課題にも連携、共有して取り組んでいきます。

3 職員体制・育成

各事業の資格要件および職員配置基準を満たした配置をします。

各職員の資質向上を目指し、積極的に研修に参加する機会を設けます。その他に法人内研修では、今年度はまずリーダー職を対象に、ケアマネジメント力向上研修を計画している他、所長はリーダー育成のため、宿泊研修を予定しています。

4 地域福祉のネットワーク構築

昨年まで他ケアプラザで開催していた、医師・民生児童委員・ケアマネジャー等他職種ミーティングを今年度は年4回（4包括各1回）開催して相互交流を図り、地域の認知症高齢者とその家族を見守っていきます。（宮崎包括は6月17日開催）。

今年度も担当地区民生児童委員協議会と学習交流会を行い、実活動に向けて相互に情報交換、共有に取組み、実施します。

地区社協活動等の地域の福祉保健活動に企画の段階から参加し、情報交換、共有し活動の支援を継続します。

地域の福祉保健の問題を把握し、それに対する具体的な取組が行われています。その活動を支援するため関係機関（小学校・警察署・警察OB会・交通安全協会など）と地域の情報交換、共有を行います。

ボランティア交流会を開催し、情報交換や活動を紹介する場や機会を設けます。

貸室利用団体と地域の交流会を開催し、活動を紹介する場や活動の場を設けます。

地域の子育て支援団体・支援者とそれぞれの顔の見える関係づくりを行い、共催事業を開催します。

5 区行政との協働

にこまちプランを区行政、西区社会福祉協議会、自立支援協議会とともにケアプラザができることを協働で推進していきます。

日頃からお互いの情報を共有し、各々の役割を担い、連携に努めていきます。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

地域における福祉保健活動団体や人材等の社会資源（地区社会福祉協議会・連合町内会・地区民生児童委員協議会・地域のサロンや昼食会、配食サービス等など）を把握し情報提供をします。

奇数月年6回発行の広報紙「みやざき」、毎月発行のまもり隊活動（地域防犯、登下校パトロール）を支援する「まもり隊ふれあい情報通信」を発行し、町内回覧や掲示、当事者へ直接配布を行います。またホームページを定期的に更新します。

会場利用団体の活動を紹介し、交流会を開催します。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

地域福祉保健活動団体の利用を促進するため、PR 広報(広報紙、チラシ、館内や地域掲示板への掲示など)活動を行います。

空き室情報を利用者にわかりやすいように、随時館内掲示でお知らせします。

福祉保健活動のニーズを定期的に情報紙にて提供します。

3 自主企画事業

昨年開催した認知症の予防と現状維持・現状改善を目指した学習療法サロンの継続と今年度は介護予防も目指し、体操や料理、歌などを取り入れ毎週定期的で開催します。

上記事業開催に伴う、高齢者支援ボランティアを育成します。

生活習慣病予防・改善を目指した体作り講座を開催し、地域活動リーダーを育成します。

引き続き、男性の参加率の多い活動の場の提供を開催します。

顔の見える子育て支援者のネットワークの交流、情報交換やイベント活動を行います。

地域住民交流事業とケアプラザ啓発の事業に力を入れます。

地域住民、施設利用者などのアンケートや声から、ニーズに合った事業を開催します。

自主化した団体への支援(共催事業や地域などでの活動の場)を行います。

継続的な障がい者支援事業のスタートを目指します。

65歳未満や、介護保険サービスなどの利用対象外の地域住民に、状況に応じて既存の講座で受入れをします。また、それに伴うボランティアの育成を行います。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

各自主事業に合ったボランティアの育成を行います。またボランティア講座を受けた方を自主化した団体へ活動支援を引き続き行います。

地域ケアプラザのボランティアコーディネートの啓発、利用促進を行い、実活動につなげます。

ボランティア活動のための情報紙を定期的に発行し、館内に掲示します。

サブコーディネーターをボランティアコーディネーターとして育成します。

西区社会福祉協議会、区内のケアプラザと連携しボランティアの育成に努めます。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

地域の身近な相談窓口をめざし、地域包括支援センターの職員が土日祝日を含めて、1名以上は出勤し、地域からの様々な相談に迅速に対応します。
独居（日中独居を含む）の方や介護認定を受けていながら、介護サービスを利用していない方、地域との関係が希薄な高齢者、民生委員や区役所職員から依頼をうけた方など、様々なケースの高齢者に助言・訪問を適宜行います。
介護保険に関する相談をはじめ、地域での様々な福祉・保健に関する相談に応じ、必要な機関への調整を行います。

地域包括支援ネットワークの構築

地域の民生委員や医療関係者、ケアマネジャー、介護保険サービス事業所、家族会等の多業種が、一同に集まる事例ミーティングを20人規模で開催し、顔を合わせた関係からネットワーク構築へ徐々につなげていきます。

実態把握

地域から個別相談を受けた後、サービス必要時に迅速に対応できるよう、継続して定期的に電話連絡や訪問を行うことで実態把握をします。
民生児童委員の集会や地域の食事会など、地域の情報が集約される場所に積極的に参加し、ニーズを予測することで予防的対応をします。

2 権利擁護

権利擁護

個別相談から、高齢者の判断能力が低下していると思われる場合には、親族からの成年後見申立てが行われるように支援します。
成年後見制度の利用が必要と認められても、申立てを行える親族がいない、または、親族に申立ての意思が無い場合、区長申立てにつなげることを視野に、区役所に状況報告をします。

高齢者虐待

虐待の疑いがある対象者には、区役所やケアマネジャー、介護保険サービス事業所等と連携し、情報の共有と客観的に全体像の把握を行い連携しながら対応します。
地域住民に虐待について理解していただけるように情報提供していきながら、早期発見・予防に努めます。

認知症

高齢者支援ボランティア講座の「認知症の家族の方へのサポートを知る」の説明を職員が担当し、認知症サポーター養成講座を開催します。
介護者のつどいで認知症サポーター養成講座を開催します。

3 介護予防マネジメント

二次予防対象者把握

自主事業・総合相談・出前講座・お祭りなどを通じて、基本チェックリストを目標100名に行い、二次予防対象者の把握だけでなく、機能向上維持を目的に基本チェックリストを行います。

介護予防ケアマネジメント力

要支援者が要介護状態にならないように区役所や医療・介護関係機関との連携を深めて、日常生活の課題の早期発見をして適切な支援を行います。
要介護状態になっても介護保険の理念である本人の尊厳と自立支援を意識して、在宅での生活が継続できるように、担当のケアマネジャーと連携していきます。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

地域で行われている高齢者食事会やお茶会、お祭りなど地域に出向く機会を通じて連携の推進や地域ニーズの把握を行っていきます。
地域住民と近隣の医療機関、ケアマネジャーや介護保険サービス事業所を繋げる役割を担います。
今年度も担当地区の民生児童委員協議会と学習交流会を行い、相互交流を深めます。学習内容によっては地域のケアマネジャーにも参加を依頼します。

医療・介護の連携推進支援

ケアプラザ近隣の医療機関や介護保険サービス事業所を訪問して、顔の見える関係づくりをしていきます。
一人暮らしや要介護認定を受けていても介護保険サービスの利用のない方の支援について、区役所との月1回の定例カンファ等で情報を共有して継続的に支援していきます。

ケアマネジャー支援

西区内に4箇所ある包括支援センターの主任ケアマネジャーが共催し、ケアマネジャー勉強会(ケアマネサロン)を今年度も年10回20名の参加規模で開催を予定して、学習交流の場としていきます。
日頃から近隣のケアマネジャーが相談しやすい雰囲気づくりを心がけて、ケアマネジャーが問題を抱え込まずに、また孤立しないように支援に努めていきます。
近隣の先輩ケアマネジャーが開催するサービス担当者会議に、事業所に一人しかいないケアマネジャーの参加を促し、相互交流及び学びと気づきの場づくりに努めていきます。

介護予防事業

介護予防事業

高齢者が自ら「介護を必要とする状態になることを未然に防止し、できるだけ身体の機能を維持・改善すること」を目指し、年1回(2コース)の介護予防教室を実施します。内容は、基本チェックリスト・介護予防体操・栄養・フットケアで構成します。会場は宮崎地域ケアプラザから遠方の町内会館を借りてプログラムを開催します。
骨粗しょう症への予防、改善、意識づけのための3回連続講座を開催します。
歩行能力の向上と転倒防止等の安全を高めるために、フットケアを取り入れた講座を開催します。

その他

平成25年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名:宮崎地域ケアプラザ

平成25年4月1日～平成26年3月31日
(単位:千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援			
収入	指定管理料等収入	18,564	23,522	174				
	介護保険収入				6,550	13,980	62,334	8,559
	その他							
	職員給食費等		150			200	539	
	利用者等利用料	2,000	124				6,437	902
	利用者給食費等						6,300	
	委託費(認定調査)					276		
	収入合計(A)	20,564	23,796	174	6,550	14,456	75,610	9,461
支出	人件費	13,800	19,860			14,640	49,700	
	事務費	5,995	1,200			5	10,560	
	事業費			174				
	管理費	4,095	2,450			500	14,504	
	その他							
	施設使用料相当額						3,990	
	他会計繰入金						3,300	
他居介支委託料				3,810				
	支出合計(B)	23,890	23,510	174	3,810	15,145	82,054	
	収支(A)-(B)	-3326	286	0	2740	-689	-6444	9461

介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください

上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成25年度 自主事業計画書

横浜市宮崎地域ケアプラザ 定期事業

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
高齢者支援事業 ミニデイ 「いきいきサロン宮崎」	目的：家庭に閉じこもりがちな高齢者に外出の機会をもち、仲間同志の交流を図る。また、高齢者同志の見守り、CPとのかかわりも方も随時伝えていく場。介護予防啓発 内容：会食会、レクレーション他	毎月第2水曜日 11:30～14:00 12回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援事業 「わくわく親子プラザ」	目的：未就園の乳幼児の親子を対象。子育てしていく中でのお母さん同士とのコミュニケーションや子育ての支援。 内容：季節に合ったプログラムや親子レク、食育、座学他	毎月第1月曜日 10:30～12:00 12回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援事業 「ぼっ・ぼっ・ぼっwithみやざキッズ」	目的：乳幼児親子同志とおはなし会ボランティアグループ・CP職員の交流の場。 内容：親子サロン+乳幼児のおはなし会を開催する。CP職員が子育て相談などを行う。読み聞かせ、手遊びなどで交流を図る。	原則毎月 第3月曜日 10:30～12:00 12回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援事業 「天使のほっぺ」	目的：0歳児親子を対象。お母さん同士とCP職員との交流の場。子育ての相談・支援。 内容：サロン型を中心に、赤ちゃん体操や子どもの発達、離乳食の座学や子育ての情報交換など。	毎月 第3水曜日 10:30～12:00 12回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援事業 「パパあのおね!!」	目的：お父さん同士とCP職員との交流の場。地域の担い手として啓発。 内容：お父さんならではのダイナミックな体を動かす遊びを中心に、子どもとの関係性や遊びの意味を学びながらコミュニケーションを図る。	毎月 土曜日1回 10:30～12:00 12回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
癒しのフラダンス講座 (包括と共催)	目的：西区地域保健計画の基本目標2「活気にあふれ、健康なまち」を目指し開催します。健康な体をつくる 健康な心をつくる 健康への意識づけ 地域住民の交流の場 様々な世代の交流の場 内容：フラダンス	原則毎月第2・4月曜日 10:30～12:00 12回・10回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域支援事業 「ワンコイン音楽サロン」	目的：「歌う」「新しい歌を覚える」ことで体と心の健康を作りを支援します。地域住民・異世代交流の場 内容：毎月の歌と継続して歌い覚える歌の指導	毎月第3土曜日 13:30～15:30 12回開催

平成25年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域支援事業 まもり隊事務局	目的：平成16年度地域支えあい連絡会にて地域の声があがり、平成17年度4月より活動を開始した、子どもの見守り・町内の防犯を目的とした下校、防犯パトロール隊。「地域の子どもは地域で守る。」が合言葉。 活動内容：行政が主動で活動している組織が多い中、連合町内会・地域住民が主動で活動している。地域支えあい連絡会は発展的解散はしたが、活動は現在も続いている。CPの役割は事務局。各町内会の活動把握や行政（警察・消防署・区）との連絡調整、また小学校行事に伴う下校時間、休校など小学校と連携し情報紙の発行や子どもや教職員との親睦会など3小学校との調整など。	見守り・防犯活動は町内会単位でほぼ毎日活動 連絡調整随時 情報紙、3小学校分毎月発行。
事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳いきいき 宮崎マージャン クラブ	目的：マージャンをツールとした介護予防・引きこもり防止 異世代交流・地域交流をメンバーで図る 内容：宮崎地域CP版のルールを作り、参加者でマージャンを楽しむ。メンバー同士の交流。	毎月第2・4 土曜日 13:30～17:00 24回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
Boy'sキッチン ワーカーズ	目的：男性の上級者向け料理教室。料理をツールとした福祉保健活動を行う。 内容：献立を考え、レシピを見て料理を作る。	毎月第2月曜日他 10:00～13:00 12回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性のための料理教室	目的：男性の初心者向けの料理教室 内容：包丁の持ち方から、食材の切り方、調味料の計量の仕方、レシピの見方など料理の基本から簡単な食事を作る。	毎月第3水曜日他 10:00～13:00 12回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
お菓子づくりボランティア「パティシエ・ガールズ」	目的：お菓子をツールとした福祉保健活動を行う。 内容：地域住民の集まる活動(講座や地域のイベント)にお菓子を作り提供する。	毎月第1土曜日他 10:00～12:30 12回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人の学校	目的：学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指したサロン 内容：学習療法・参加者同士、サポーターとの交流他	毎週火曜日 13:30～15:30 48回開催
事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニアビクス 上級者コース	目的：シニア向けエアロビクスで健康作り、地域住民の交流。地域のリーダー育成。 内容：シニアビクス、シニアビクス指導者の育成	毎月第1・3 木曜日 13:30～15:30 12回×2回

平成25年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おりがみクラブ	目的：おりがみを通した脳トレ。介護予防。地域住民の交流。 内容：おりがみサロン	毎月第3 火曜日 10:30～12:00 12回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
きちんと弾ける ようになるウクレレ講座 ソロ初歩コース	目的：西区地域保健計画の基本目標2「活気にあふれ、健康なまち」を目指し開催します。健康な体をつくる 健康な心をつくる 健康への意識づけ 地域住民の交流の場 様々な世代の交流の場 内容：ソロが弾けるようになるためのテクニックを学ぶ。	毎月第2・4土曜日 18:00～19:00 12回・10回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
きちんと弾ける ようになるウクレレ講座 初歩の初歩コース	目的：西区地域保健計画の基本目標2「活気にあふれ、健康なまち」を目指し開催します。健康な体をつくる 健康な心をつくる 健康への意識づけ 地域住民の交流の場 様々な世代の交流の場 内容：ウクレレの持ち方から、基本を学ぶ。 簡単なコードで曲が弾けるようになる。	毎月第2・4土曜日 19:00～20:30 12回・10回開催

平成25年度 自主事業計画書

横浜市宮崎地域ケアプラザ 単発事業

	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
4月	高齢者支援 ボランティア講座	目的:①大人の学校のボランティアを育成する。 ②地域の認知症のサポーターを育成する。 内容:高齢者・認知症のことを学び、支援の仕方を学ぶ。学習療法を学ぶ。	2日・9日・16日 (火)13:30~ 15:30 全3回
	まもり隊 全体会	目的:昨年度の活動の振り返りと今年度の活動の確認。 内容:各種関係機関との情報交換・交流。 活動の確認や課題解決に向けた話し合い。	11日(木) 10:00~12:00 1回
	小学生 パン作り教室	目的:①小学生親子に地域ケアプラザを知っていただく。②異学年・異小学校・異世代の交流 内容:パンを作る。異学年・異小学校・異世代の交流を行った。	27日(土) 10:00~12:00 1回
7月	宮崎七夕 マージャン大会	目的:①マージャンをツールとした介護予防・引きこもり防止②参加してくださった方を単発事業から定期事業へ繋げる。 内容:マージャン大会	7日(日) 10:30~15:30 1回
	中学生の ボランティア講座	目的:中学生のボランティアスタートのきっかけづくり、また地域の新しい担い手としての発掘の場。開催内容:1~2回目は高齢者・障がい者・子育て支援/CPの役割を学ぶ。3回目は各関係機関に協力頂きボランティア体験。 内容:①ボランティアとは②地域CPとは③高齢者支援④障がい児者支援⑤子育て支援⑥地域支援活動について学び、ボランティア活動をします。	24日(火)~ 25日(水) 10:00~12:00 29日(月)~ 8/9日(金)の うち1日体験 8/10(土)
	地域コミュニケーション 講座 「歌舞伎鑑賞と昼食のお誘い」	目的:「歌舞伎」をツールに地域住民を集め地域ケアプラザを知って頂き交流を深める。 内容:①地域ケアプラザを知る ②地域住民同士の交流③歌舞伎鑑賞	27日(土) 12:00~17:00 1回
8月	作業所のおいしいクッキーを作ろう。 小学生のクッキーづくり教室	目的:障がい者作業所のメンバーと小学生の交流。交流することで障がい者のことを知ってもらう。 内容:①障がい者啓発②クッキー作り	8日(木) 10:30~12:30 1回
	小学生の 自由研究教室	目的:①小学生親子に地域ケアプラザを知っていただく。②異学年・異小学校・異世代の交流 内容:貝やブリザードフラワーなどを使ったタペストリーなど	未定
	障がい児余暇支援 (自立支援協議会余暇 支援分科会共催) 虫の音へ行こう!!	目的:障がい児者たちと地域住民の交流。ボランティアとの交流。障がい者の啓発。 内容:地域のおまつりに参加して、夏の一夜を楽しむ。	24日(土) 時間未定 1回
	パパとママの 乳幼児救急法	目的:乳幼児の現役パパとママにいざという時に備えて救急時や起こりやすい事故、病気の手当と予防を学ぶ。 内容:乳幼児に起こりやすい事故、病気と発熱・けいれんなどの症状に対する手当と予防を、人工呼吸・心臓マッサージAEDを用いた除細動などを習得します。	25日(日) 10:00~12:00 1回
	子育て支援イベント みやざき縁日	目的:子育てしていく中でのお母さん同士のコミュニケーションや子育ての支援。職員や地域子育て支援者とのコミュニケーションの場。 内容:縁日	31日(土) 11:00~13:00 1回

平成25年度 自主事業計画書

	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
10月	第14回宮崎まつり	目的:①地域住民とCPの交流の場。②地区社協と共催することで地域住民との繋がりを深めていく。③CP啓発。 内容:福祉保健活動をなされてる地域住民や障害者施設、団体による模擬店。貸室団体による催し物など	19日(土) 11:00~14:00 1回
	大人の社会科見学	目的:バスハイクを通して地域住民、職員との交流 内容:関東周辺のバスハイク	28日(月) 9:00~17:00 1回
10月 11月	終活セミナー	目的:少子高齢化に伴い自分のエンディングに不安のある方向けに、具体的なエンディングの準備を学ぶ。 内容:①私の終活・正しい終活すすめ ②エンディングノートの書き方 ③良いお葬式って?	10/31 14・28(木) 13:30~15:30 全3回
12月	マーじゃん大会	目的:①マーじゃんをツールとした介護予防・引きこもり防止②参加して下さった方を単発事業から定期事業へ繋げる。 内容:マーじゃん大会	未定
	子どもクリスマス講座	目的:①小学生に地域ケアプラザを知っていただく。 ②異学年・異小学校・異世代の交流 内容:未定。	未定
1月	異世代交流 ふれあい交流	目的:異世代交流による住みよい地域づくり 幼稚園児と高齢者が交流することで、地域に戻ってからの関係作りも期待する。高齢者自身も地域の幼稚園児を意識した生活を送ることで、声掛けや見守りの活動を進んでしてくれます。また、幼稚園側も地域に興味を持ち地域のことを知ろうと様々な活動に協力してくれる。 内容:①高齢者と幼稚園児の交流 ②レークレーション ③会食会	未定
	障がい児余暇支援 (自立支援協議会余暇支援分科会共催)	目的:西区内の同世代の障がい者たちとの交流の場。 ボランティアとの交流。障がい者の啓発。 内容:餅つきを中心とした活動。	未定
2月	ボランティア交流会	目的:当ケアプラザにてボランティア活動をしている方・団体と地域の協力団体との交流の場。CPは日頃の活動中のご意見などを集約する場。様々な方・団体のボランティア活動を知り、情報交換し連携することで、地域の中での福祉保健活動をしやすい環境を作る 内容:①情報提供 ②情報交換 ③職員とボランティアの交流	未定
3月	宮崎ショータイム ~みんなで楽しみま ショー~	目的:貸室利用団体の地域への福祉・保健活動への支援。と共に地域や当CPでのボランティア活動への啓発や貸館利用者同士の情報交換の場。地域との交流の場。 内容:①貸室利用団体への福祉保健活動啓発・意識づけ②貸室利用団体のネットワークづくり ③地域住民へのボランティアコーディネートの周知④地域住民と貸室団体の交流	未定

平成25年度 自主事業計画書

横浜市宮崎地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
①介護者のつどい	目的:介護者の情報交換や憩い・リフレッシュの場 内容:介護者や介護の経験のある方の交流 ※年2回「あけぼの会（西区在宅介護者のつどい）」との交流会を含みます。	年6回 (原則偶数月)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
②介護予防サロン	目的:高齢者の介護予防・憩いの場 内容:エアロビクス・脳トレ	通年月2回 (1月は閉館日がある為に1回) 合計23回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
③権利擁護事業 (4包括社福)	目的:権利擁護について普及啓発 内容:高齢者の暮らし、権利擁護についての講義	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
④障がい児余暇支援 (自立支援協議会余暇支援分科会共催)	目的:西区内の同世代の障がい者たちとの交流の場 ボランティアとの交流。障がい者の啓発。 内容:餅つきを中心とした活動。	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑤ケアマネ勉強会(ケアマネサロン: 4包括主任ケアマネ共催)	目的:西区近隣ケアマネの交流および情報共有の場 内容:講師を招いての学習交流、多職種との連携のためのグループワーク	年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑥宮崎まつり	目的:福祉保健活動 内容:	10月19日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑦民生・児童委員とケアマネジャーとの交流会	目的:地域住民、関係機関等との連携推進 内容:医療、法律関係者の講義及び交流	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
⑧フラダンス講座 ゆっくりコース (地域交流と共催)	目的:高齢者の介護予防・生きがいつくり 内容:フラダンス	年22回

平成25年度 自主事業収支計画書

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
高齢者 しあわせサロン宮崎 毎月第2水曜日	70歳以上の一人暮らし・日中独居	400,000	68,000	332,000	11,136	382,144	6,720
	75歳以上の高齢者世帯						
	40名						
	500円他実費						
子育て 親子わくわくプラザ 毎月第1月曜日	1歳～未就園親子	65,000	53,000	12,000	11,136	24,884	28,980
	なし						
	原則なし						
子育て ぼっ・ぼっ・ぼっWith みやぎキッズ	未就園親子	40,000	40,000	0	26,724	6,556	6,720
	なし						
	なし						
子育て 天使のほっぺ 毎月第1金曜日	0歳児親子・プレママ	30,000	30,000	0	5,568	17,712	6,720
	登録15名						
	原則なし						
子育て パパあのおね！ 毎月土曜日	1歳～未就園父子	35,000	35,000	0	5,568	22,712	6,720
	登録15名						
	原則なし						
地域支援事業 ワンコイン音楽サロン 毎月原則第3土曜日	地域住民誰でも	260,000	20,000	240,000	147,000	94,280	18,720
	40名						
	500円						
地域 フラダンス講座 ゆっくり (包括と共催) 全12回・全10回	地域住民誰でも	140,000	45,000	95,000	97,999	0	42,001
	各10名						
	全12回 10000円						
	全10回 9000円						
地域 きちんと弾けるようになるウクレレ講座 ソロ初歩コース 毎月第2・4土曜	地域住民誰でも	230,000	10,000	220,000	195,998	27,282	6,720
	各10名						
	全12回 12000円						
	全10回 10000円						
地域 きちんと弾けるようになるウクレレ講座 初歩の初歩コース 毎月第2・4土曜	地域住民誰でも	230,000	10,000	220,000	195,998	27,282	6,720
	各10名						
	全12回 12000円						
	全10回 10000円						
地域 脳いきいき宮崎マージャンクラブ 毎月第2・4土曜	地域住民誰でも	300,000	31,200	268,800	0	266,560	33,440
	28名 1回200円						
高齢者 大人の学校 毎週火曜日	地域住民誰でも	320,000	50,000	270,000	0	159,560	160,440
	15名 月4回 1500円						
地域 男性のための料理教室 毎月第3水曜日	男性ならだれでも	70,000	21,000	49,000	0	63,280	6,720
	7名 500円						
地域 Boy'sキッチンワーカーズ 毎月第2月曜日	男性ならだれでも	70,000	21,000	49,000	0	63,280	6,720
	7名 500円						
地域 おりがみクラブ 毎月第3火曜日	地域住民誰でも	45,000	33,000	12,000	26,724	11,556	6,720

平成25年度 自主事業収支計画書

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
地域 シニアピクス上級者コース 毎月第1・3木曜日	地域住民誰でも 15名 12回6000円×2	210,000	30,000	180,000	120,000	76,560	13,440
ボランティア パティシェ・ガールズ 毎月第1土曜日	地域住民誰でも 5名 なし	0	0	0	0	0	0
地域ボランティア育成 高齢者支援ボランティア講座 単発 全3回 4/2・9・16	地域住民誰でも 20名 100円	3,000	1,000	2,000	0	1,320	1,680
小学生 小学生パンづくり教室 単発 1回 4/28	小学生親子 20名 300円	15,000	9,000	6,000	0	14,440	560
地域 まもり隊全体会 単発 1回 4/10	活動者 50名 なし	0	0	0	0	0	0
地域 宮崎七夕マーじゃん大会 単発 1回 7/7	地域住民誰でも 28名 500円	20,000	6000	14000	0	19440	560
中学生 中学生のためのボランティア講座 全4回 7/24・25 7/30～8/10 Vor活動8/11	区内在住中学生 20名 なし	7,240	7,240	0	0	5,000	2,240
地域 歌舞伎鑑賞と昼食のお誘い 単発 1回 7/27	地域住民 32名 3800円	140,000	18,400	121,600	0	121,600	18,400
障がい者・子ども 小学生クッキーづくり教室 単発 8/8	小学生以上 20名 300円	16,000	10,000	6,000	5,000	10,440	560
子ども 子ども自由研究教室 単発 1回 未定	小学生以上 20名 1000円	35,000	15,000	20,000	5,000	29,440	560
障がい児・者 障がい児余暇支援 単発 1回 8/24	障がい児者 10名 500円	35,000	30,000	5,000	0	34,440	560
子育て支援 パパとママの幼児救急法 単発 1 8/26	未就園児親子 10組 100円	1,000	0	1,000	0	440	560
子ども・地域 みやざき縁日 単発 1回 8/31	地域住民 なし なし	50,000	30,000	20,000	5,568	43,872	560
地域 第14回 宮崎まつり 単発1回 10/19	地域住民誰でも なし なし	230,000	150,000	80,000	33,409	193,791	2,800
地域 大人の社会科見学 単発1回 10/28	地域住民誰でも 40名 5000円	250,000	50,000	200,000	0	248,880	1,120

平成25年度 自主事業収支計画書

事業名	募集対象	自主事業予算額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
地域 終活セミナー 10/31・11/14/28全3回	地域住民誰でも 30名 100円	8,000	5,000	3,000	0	6,320	1,680
子ども 小学生のクリスマス講座 単発 未定	小学生 20名 300円	15,000	9,000	6,000	5,568	8,872	560
地域 クリスマスマージャン大会 単発 1回 未定	地域住民誰でも 28名 1000円	40,000	12000	28000	0	39440	560
地域 宮崎ショートタイム 単発1回 未定	貸館利用者 なし なし	15,000	15,000	0	0	13,880	1,120
障がい児・者 障がい児余暇支援 単発 1回 未定	障がい児者 未定 未定	0	0	0	0	0	0
地域 ボランティア交流会 単発1回 未定	当CPボランティア なし なし	30,000	30,000	0	5,568	23,872	560
地域 異世代交流サロン 単発1回 未定	地域住民 40名 なし	15,000	15,000	0	0	14,440	560
		3,370,240	909,840	2,460,400	903,964	2,073,575	392,701

事業ごとに事業別計画書単表に内容を記載してください。

平成25年度 自主事業収支計画書

事業名	募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	募集人数	総経費	収入		支出		
	一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
介護者のつどい	介護者と本人 介護保険に関心 のある方	47,000	47,000	0	0	7,000	40,000
	原則なし・内容に より実費徴収						
介護予防サロン (エアロビクス・脳トレ)	60歳以上一般高 齢者	140,000	20,000	120,000	120,000	10,000	10,000
権利擁護事業 (4包括社会福祉士)	地域住民すべて	0	0	0	0	0	0
障がい児余暇支援 (自立支援協議会余暇支援分科 会共催)	障がい児・者	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	なし						
ケアマネサロン (4包括主任ケアマネ共催)	近隣ケアマネ	15,000	15,000	0	0	15,000	
	全10回						
宮崎まつり	地域住民すべて	30,000	30,000	0	0	30,000	0
	なし						
民生委員とケアマネ交流会	民生委員	20,000	20,000	0	0	20,000	
	近隣ケアマネ 全2回						
フラダンス講座 (地域交流との共催)	地域住民すべて	145,000	50,000	95,000	97,999	0	47,001
	全12回12,000円 全10回10,000円						

事業ごとに事業別計画書単表に内容を記載してください。